



ぶらり神戸第14号

令和2年10月

「神戸市北区に本陣が・・・」

秋が深まり落ち着いた季節になりました。新型コロナウイルスの影響で、神戸特別支援学校の教育活動も例年と異なったものとなっています。でも子どもたちは元気いっぱいがんばっています。

さて、今回の「ぶらり」は淡河町淡河に残る「淡河宿本陣跡」についてです。



淡河宿は、豊臣秀吉の命によって整備され江戸時代にも東播と北摂を結ぶ湯の山街道の要地として栄えた宿場の1つです。国道と旧道との交差点に建



つ旧本陣村上家は秀吉の命を受け淡河の宿場町建設に尽力した村上氏を祖とする旧家で、江戸・明治にわたって淡河の大庄屋職を務めたほか、大名などの宿泊所として指定された本陣としての役割も担いました。

現存する本陣跡の敷地には、江戸中期、明治期ごろに建てられた主屋や土蔵などの建物が残されていましたが、老朽化し一部崩壊していたため、平成28年度に改修工事を行いました。現在は、地域交流・情報発信の拠点として活用され、各種イベントも開催されています。ランチ・カフェもあり、憩いの場として位置づいています。私もコーヒーをいただきながら、秋の良い日を過ごさせていただきました。